

平成 22 年度

伊賀市・名張市広域行政事務組合
一般会計・伊賀食肉センター特別会計
農業共済事業特別会計決算審査意見書

伊賀市・名張市広域行政事務組合監査委員

伊 名 広 監 第 19 号

平 成 23年 10月 6日

伊賀市・名張市広域行政事務組合

管 理 者 内 保 博 仁 様

伊賀市・名張市広域行政事務組合

監 査 委 員 塚 脇 直 樹

監 査 委 員 吉 住 美 智 子

平 成 22 年 度 伊 賀 市 ・ 名 張 市 広 域 行 政 事 務 組 合 一 般 会 計 、
伊 賀 食 肉 セ ン タ ー 特 別 会 計 、 農 業 共 済 事 業 特 別 会 計
歳 入 歳 出 決 算 審 査 意 見 に つ い て

地方自治法第233条第2項及び地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された、平成22年度伊賀市・名張市広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算、伊賀食肉センター特別会計歳入歳出決算及び農業共済事業特別会計決算について、付属書類、関係諸帳簿及び証憑書類を審査した結果、次のとおり意見書を提出します。

< 目 次 >

決算審査意見

I. 審査の対象	1
II. 審査の期間	1
III. 審査の方法	1
IV. 審査の結果	1
V. 審査の意見	1
1. 食肉センター特別会計について	1
2. 農業共済事業特別会計について	1
VI. 決算の概要	2
1. 決算の総括	2
2. 会計別決算の状況	3
(1) 一般会計	3
① 事業の概要	3
② 予算の執行状況	3
(2) 伊賀食肉センター特別会計	6
① 事業の概要	6
② 予算の執行状況	6
(3) 農業共済事業特別会計	9
① 事業の概要	9
② 収益的収入及び支出	12
③ 損益計算書について	13
④ 剰余金計算書について	13
⑤ 剰余金処分（不足金処理）計算書について	13
⑥ 予算に定められた限度額に対する執行状況	14
⑦ 共済掛金及び賦課金の状況	14
⑧ 財政状況	15
3. 財産に関する調書について	16
(1) 公有財産	16
(2) 物品	16
(3) 基金	16

決算審査資料

別表 1 - 1	農作物共済勘定引受及び被害対前年度比較表	1 8
別表 1 - 2	農作物共済勘定共済金支払状況対前年度比較表	1 9
別表 2 - 1	家畜共済勘定引受・事故対前年度比較表	2 0
別表 2 - 2	家畜共済勘定共済金支払状況対前年度比較表	2 1
別表 3 - 1	畑作物共済勘定引受・被害対前年度比較表	2 2
別表 3 - 2	畑作物共済勘定共済金支払状況対前年度比較表	2 2
別表 4 - 1	園芸施設共済勘定引受対前年度比較表	2 3
別表 4 - 2	園芸施設共済勘定被害対前年度比較表	2 5
別表 4 - 3	園芸施設共済勘定共済金支払状況対前年度比較表	2 5
別表 5 - 1	被害の推移	2 6
別表 5 - 2	損害防止の推移	2 6
別表 6	農業共済事業特別会計 比較損益計算書	2 7
別表 7	農業共済事業特別会計 比較貸借対照表	2 8

凡 例

- 1 文中、千円単位で表示しているものは、単位未満を四捨五入しているが、合計金額と内訳の計が一致するように調整している箇所がある。
- 2 比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入した。
- 3 構成比(%)は、小数点以下第2位を四捨五入しているが、内訳の合計が100になるように調整している箇所がある。
- 4 本文及び表中で用いる増減率「皆増」は、前年度に該当数値がなく当年度に発生した場合を、また「皆減」は、前年度に該当数値はあったが当年度に発生しなかった場合を表示した。

平成 22 年度伊賀市・名張市広域行政事務組合
一般会計、伊賀食肉センター特別会計、農業共済事業特別会計
歳入歳出決算審査意見

I. 審査の対象

平成 22 年度伊賀市・名張市広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算

平成 22 年度伊賀市・名張市広域行政事務組合伊賀食肉センター特別会計歳入歳出決算

平成 22 年度伊賀市・名張市広域行政事務組合農業共済事業特別会計決算

II. 審査の期間 平成 23 年 8 月 29 日

III. 審査の方法

決算審査に当たっては、管理者から審査に付された歳入歳出決算書及び歳入歳出決算事項別明細書等の付属書類が、関係法令に準拠して調製されているかを確認するとともに、計数に誤りはないか、財政運営は健全か、予算の執行については効率的になされているか、また、地方公営企業法の基本原則に従って運営されているか等に主眼をおき、関係諸帳簿その他証書類と照合し、必要に応じて関係職員から説明を聴取して審査した。

IV. 審査の結果

審査に付された平成 22 年度伊賀市・名張市広域行政事務組合一般会計、伊賀食肉センター特別会計歳入歳出決算及び農業共済事業特別会計決算並びに付属書類は、いずれも関係法令に準拠して調製されており、その計数はそれぞれの関係諸帳簿及び証書類と照合検査した結果、正確であると共に、予算の執行についても適正に処理されているものと認められる。

V. 審査の意見

本年度決算の結果、実質収支は一般会計で 1,347,907 円、食肉センター特別会計で 1,314,413 円の黒字となっている。また、農業共済事業特別会計においても畑作物共済勘定において純損失となっているが、合計で 986,834 円の黒字となるなど、おおむね適正に執行され、堅実な財務運営に努められていると認められる。

なお、各特別会計の意見は次のとおりである。

1. 食肉センター特別会計について

食肉処理頭数（と殺頭数）については、伊賀管内から出荷されるおおむね 6 割強が当センターで処理されていると推計されるが、個体の大型化もあり年々減少傾向にあることから、歳出決算額に占める両市の負担割合は 63.4%（前年度 54.6%）となっている。施設の老朽化等から維持管理に要する経費の増加も予測されるなか、受益と負担も含めそのあり方について一層の検討が進むよう望むところである。

2. 農業共済事業特別会計について

本年度の損害防止に要する事業費として 4,794 千円余が執行されているが、予算に対する執行率が 76.0%に留まっている。一方、農作物（水稻・麦）に対する支払共済金が水稻で対前年度比 15.3%の増、麦で同比 271.5%の増となっている。農作物の損害については、自然環境に左右されるところが大きいが、組合員の理解を一層深められるとともに損害防止事業の効果的な執行を望むところであり、併せて積立金を有効に活用し地域の実情に応じた防止対策等を積極的に展開されるよう期待するところである。

VI. 決算の概要

1. 決算の総括

会計別平成22年度歳入歳出決算額は、次のとおりである。

区 分	歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額	差 引 残 額
一 般 会 計	円 53,703,537	円 52,355,630	円 1,347,907
伊賀食肉センター特別会計	50,156,656	48,842,243	1,314,413
農業共済事業特別会計	253,287,600	252,300,766	986,834
合 計	357,147,793	353,498,639	3,649,154

2. 会計別決算の状況

(1) 一般会計

①事業の概要

議会運営、情報化推進事業、広域的振興支援事業、秘蔵の国交流推進事業、広域連携調査研究事業、伊賀線活性化促進事業、ふるさと振興推進事業及び消防広域化の検討などを行っている。

②予算の執行状況

予算額に対する決算状況は、次表のとおりである。

【歳入】

科目	区分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
						対予算	対調定
分担金及び負担金		円 20,358,000	円 20,358,000	円 20,358,000	円 0	% 100.0	% 100.0
使用料及び手数料		154,000	181,250	181,250	0	117.7	100.0
財産収入		21,472,000	21,479,246	21,479,246	0	100.0	100.0
繰入金		10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	100.0	100.0
繰越金		1,685,000	1,685,041	1,685,041	0	100.0	100.0
合計		53,669,000	53,703,537	53,703,537	0	100.1	100.0

【歳出】

科目	区分	予算現額	支出済額	不用額	執行率
総務費		53,196,000	51,996,860	1,199,140	97.7
予備費		0	0	0	—
合計		53,669,000	52,355,630	1,313,370	97.6

ア. 歳入

予算現額 53,669,000 円に対し、53,703,537 円が調定額どおり収入されており、予算現額に対する収入率は 100.1%となっている。

収入の主なものは、伊賀地区ふるさと市町村圏基金利子及び運用収入 21,479,246 円、市分担金 20,358,000 円などである。

イ. 歳出

予算現額 53,669,000 円に対し、決算額 52,355,630 円で執行率は 97.6%であり、不用額は 1,313,370 円となっている。

支出の主なものは、職員人件費のほか、総務費のふるさと振興事業推進経費 17,785,449 円、伊賀線活性化促進事業 10,000,000 円などである。

また、不用額の主なものは需用費 474,433 円、委託料 382,703 円などである。

ウ. 前年比較

歳入・歳出について、前年度と比較し表示すれば、次表のとおりである。

【歳入】

科目	平成22年度		平成21年度		増減	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
分担金及び負担金	円 20,358,000	% 37.9	円 20,062,000	% 28.0	円 296,000	% 1.5
使用料及び手数料	181,250	0.4	131,700	0.2	49,550	37.6
財産収入	21,479,246	40.0	29,022,981	40.6	△7,543,735	△26.0
繰入金	10,000,000	18.6	20,000,000	27.9	△10,000,000	△50.0
繰越金	1,685,041	3.1	2,212,537	3.1	△527,496	△23.8
諸収入	0	0.0	152,518	0.2	△152,518	皆減
合計	53,703,537	100.0	71,581,736	100.0	△17,878,199	△25.0

【歳出】

科目	平成22年度		平成21年度		増減	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
議会費	円 358,770	% 0.7	円 353,074	% 0.5	円 5,696	% 1.6
総務費	51,996,860	99.3	69,543,621	99.5	△17,546,761	△25.2
予備費	0	0.0	0	0.0	—	—
合計	52,355,630	100.0	69,896,695	100.0	△17,541,065	△25.1

歳入で17,878,199円(25.0%)、歳出で17,541,065円(25.1%)それぞれ前年度より減少している。

歳入が減少している主な要因は、伊賀地区ふるさと市町村圏基金繰入金が10,000,000円(50.0%)の減、伊賀地区ふるさと市町村圏基金利子及び運用収入が7,543,735円(26.0%)の減となったことなどによるものである。

歳出が減少している主な要因は、伊賀線活性化促進事業が10,000,000円(50.0%)の減、ふるさと振興事業推進経費が7,846,186円(30.6%)の減となったことなどによるものである。

エ. 市別分担金

市別分担金の決算額は、次表のとおりである。

<一般会計 議会費・総務費>

区 分	年度	決 算 額	人 口 ※	率
伊 賀 市	22	円 11,161,560	人 100,800	% 54.8
	21	11,026,090	101,813	55.0
名 張 市	22	9,196,440	83,053	45.2
	21	9,035,910	83,436	45.0

※前年度の9月30日現在の住民基本台帳人口及び外国人登録人口の合計

(2) 伊賀食肉センター特別会計

①事業の概要

伊賀地区唯一のと畜場（家畜をと殺・解体する施設）として、安全・安心な食肉を供給するため、センターを通じて供給される牛肉が安全であるようBSE（牛海綿状脳症、いわゆる狂牛病）やサルモネラ症といった疾病排除に努めている。

②予算の執行状況

予算額に対する決算状況は、次表のとおりである。

【歳入】

区分 科目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
分担金及び 負担金	円 30,944,000	円 30,943,346	円 30,943,346	円 0	% 100.0	% 100.0
使用料及び 手数料	15,030,000	15,660,000	15,660,000	0	104.2	100.0
財産収入	32,000	13,692	13,692	0	42.8	100.0
繰越金	3,150,000	3,150,728	3,150,728	0	100.0	100.0
諸収入	392,000	388,890	388,890	0	99.2	100.0
合計	49,548,000	50,156,656	50,156,656	0	101.2	100.0

【歳出】

区分 科目	予算現額	支出済額	不用額	執行率
総務費	円 49,448,000	円 48,842,243	円 605,757	% 98.8
予備費	100,000	0	100,000	0.0
合計	49,548,000	48,842,243	705,757	98.6

ア. 歳入

予算現額 49,548,000 円に対し、50,156,656 円が調定額どおり収入されており、予算現額に対する収入率は 101.2 %になっている。

収入の主なものは、市分担金 25,533,000 円、伊賀食肉センター使用料 15,660,000 円などである。

イ. 歳出

予算現額 49,548,000 円に対し、決算額 48,842,243 円で執行率は 98.6%、不用額は 705,757 円となっている。

支出の内訳は、職員人件費のほか、浄化槽等の施設設備保守点検及び廃棄物処理にかかる委託料などの一般管理経費 18,529,671 円である。

不用額の主なものは委託料 452,963 円などである。

ウ. 前年度比較

歳入・歳出について、前年度と比較し表示すれば、次表のとおりである。

【歳入】

科目	平成22年度		平成21年度		増減	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
分担金及び負担金	円 30,943,346	% 61.7	円 23,421,903	% 50.8	円 7,521,443	% 32.1
使用料及び手数料	15,660,000	31.2	16,965,000	36.8	△1,305,000	△7.7
財産収入	13,692	0.0	31,774	0.1	△18,082	△56.9
繰越金	3,150,728	6.3	5,274,022	11.5	△2,123,294	△40.3
諸収入	388,890	0.8	387,232	0.8	1,658	0.4
合計	50,156,656	100.0	46,079,931	100.0	4,076,725	8.8

【歳出】

科目	平成22年度		平成21年度		増減	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	円 48,842,243	% 100.0	円 42,929,203	% 100.0	円 5,913,040	% 13.8
予備費	0	0.0	0	0.0	—	—
合計	48,842,243	100.0	42,929,203	100.0	5,913,040	13.8

歳入で4,076,725円(8.8%)、歳出で5,913,040円(13.8%)それぞれ前年度より増加している。

歳入が増加している主な要因は、と畜頭数76頭の減により伊賀食肉センター使用料が1,305,000円(7.7%)の減、繰越金が2,123,294円(40.3%)の減となった一方、経営安定化等のため市分担金が7,065,000円(38.3%)の増となったことによるものである。

歳出が増加している主な要因は、施設補修工事費等の増に伴う一般管理経費2,461,713円(15.3%)が増となったことなどによるものである。

なお、処理頭数は、次のとおりである。

区分	処 理 頭 数			
	牛			豚
	普通	病畜	時間外病畜	
22	頭 1,040	頭 2	頭 0	頭 0
21	1,118	0	0	0
増減	△78	2	0	0

エ. 市別分担金

市別分担金の決算額は、次表のとおりである。

<伊賀食肉センター特別会計 総務費>

区 分	年 度	決 算 額	分 担 率 ※
伊 賀 市	22	19,149,750 円	75.0 %
	21	13,851,000	75.0
名 張 市	22	6,383,250	25.0
	21	4,617,000	25.0

※伊賀市・名張市広域行政事務組合同規約第13条第2項別表1による

(3) 農業共済事業特別会計

① 事業の概要

本事業は、天候不順、台風等の自然災害、家畜飼養における病気や不慮の事故によって農業者が受ける損失を補てんし、農業経営の安定、生産力の発展に資することを目的として実施されている。農作物共済については、水稲と麦の引受面積は前年度より 6,287 a 増加しており 516,526 a となっている。また、家畜共済の引受頭数は 5,306 頭で、前年度より 1,645 頭増加している。畑作物共済については、引受面積が 24,745 a で、前年度より 6,606 a 増加、園芸施設共済については、引受棟数が 287 棟となっており、前年度より 10 棟増加している。

本年度の伊賀地域の水稲については、春先の日照不足や、猛暑による高温障害が見られたものの、作況指数は 99 の「平年並み」であった。各共済勘定で支払われた共済金の総額は 83,591,269 円となっており、前年度より 17,804,720 円 (27.1%) の増となっている。

また、損害防止事業として、農作物には 38 件の麦の農薬等購入費助成、81 件の有害鳥獣被害防止施設購入費助成を、家畜には予防衛生措置、県連合会家畜診療所への診療委託を行っている。

予算に定められた事業予定量と事業実績は、次表のとおりである。

区 分		事業予定量 A	事業実績 B	増 減 (B - A) C
水 稲	引受戸数 戸	6,020	6,020	0
	引受面積 a	467,979	467,979	0
	引受収量 kg	16,873,609	16,873,609	0
麦 (23年産)	引受戸数 戸	89	114	25
	引受面積 a	48,293	48,547	254
家 畜	引受戸数 戸	45	42	△3
	引受頭数 頭	5,327	5,306	△21
	乳用牛 頭	688	688	0
	肉用牛 頭	2,896	2,875	△21
	肉 豚 頭	1,743	1,743	0
畑 作 物	引受戸数 戸	41	41	0
	引受面積 a	24,745	24,745	0
	引受収量 kg	240,066	240,066	0
園 芸 施 設	引受戸数 戸	85	81	△4
	引受棟数 棟	285	287	2

各事業別の引受数等の対前年度比較は、次のとおりである。

【農作物共済勘定】

引受及び被害の対前年度比較は、別表 1—1 (18 ページ) のとおりであり、水稲では戸別所得補償制度導入の影響などにより、引受面積が 6,033 a (1.3%)、引受収量が 260,410 kg (1.6%) それぞれ増加した一方、加入者数が 261 人 (4.2%)、共済金額が 279,921,570 円 (7.6%)、共済掛金徴収額が 702,559 円 (7.6%) それぞれ減少している。

麦 (平成 23 年産) では集団栽培地域を中心に引受け、加入者数が 25 人 (28.1%)、引受面積が 254 a (0.5%) それぞれ増加した一方、引受収量が 14,519 kg (3.5%)、共済金額が 5,642,724 円 (9.9%)、共済掛金徴収額が 174,482 円 (9.2%) それぞれ減少している。

被害については、水稲では被害加入者数が 22 人 (14.0%)、共済減収量が 13,419 kg (27.0%)、支払共済金が 1,678,655 円 (15.3%) それぞれ増加している。この主な要因は、鳥獣害等の被害の増加などによるものである。

また、麦 (平成 22 年産) では被害加入者数が 33 人 (84.6%)、共済減収量が 190,662 kg (283.2%)、支払共済金が 10,274,913 円 (271.5%) それぞれ増加している。この主な要因は、特に長雨に伴う土壌の湿潤のため、発芽不良等となったことによるものである。

共済金支払状況の対前年度比較は、別表 1—2 (19 ページ) のとおりであり、水稲 12,658,377 円、麦 14,059,936 円を合わせた実支払共済金 26,718,313 円 (前年度比 81.0% 増) が保険金 14,163,917 円、手持掛金 11,485,551 円及び法定積立金 1,068,845 円で 100% 支払われている。

【家畜共済勘定】

引受及び事故の対前年度比較は、別表 2—1 (20 ページ) のとおりであり、本年度は肉豚を引受けたことにより引受頭数が 1,645 頭 (44.9%) 増加した一方、共済金額が 52,176,800 円 (6.1%)、共済掛金徴収額が 2,597,112 円 (8.0%) それぞれ減少している。

共済掛金徴収額 29,957,385 円から県連合会へ納付した保険料 5,042,213 円と技術料 18,110,951 円を差引いた残額 6,804,221 円が手持共済掛金となっており、前年度より 596,259 円 (8.1%) 減少している。

死廃事故については死亡が 5 頭減少、廃用が 17 頭増加、病傷事故については 247 頭増加している。

共済金支払状況の対前年度比較は、別表 2—2 (21 ページ) のとおりであり、死廃事故 26,141,875 円、病傷事故 22,373,457 円を合わせた実支払共済金 48,515,332 円 (前年度比 11.4% 増) が保険金等 41,639,235 円及び手持掛金 6,876,097 円で 100% 支払われている。

【畑作物共済 (大豆) 勘定】

引受及び被害の対前年度比較は、別表 3—1 (22 ページ) のとおりであり、集団栽培地域を中心に引受け、加入者数が 14 人 (51.9%)、引受面積が 6,606 a (36.4%)、引受収量が 48,273 kg (25.2%)、共済金額が 8,175,814 円 (26.4%)、共済掛金徴収額が 671,022 円 (50.8%)、県連合会への納入保険料が 521,907 円 (50.8%)、手持共済掛金が 149,115 円 (50.8%) それぞれ増加している。

被害については、被害加入者数が 3 人 (13.0%)、共済減収量が 15,569 kg (43.6%)、支払共済金が 1,868,981 円 (30.0%) それぞれ増加している。この主な要因は、干害等によ

るものである。

共済金支払状況の対前年度比較は、別表3-2(22ページ)のとおりであり、実支払共済金8,092,323円(前年度比30.0%増)が保険金7,283,090円、手持掛金427,464円、及び補填金381,769円で100%支払われている。

【園芸施設共済勘定】

引受の対前年度比較は、別表4-1(23ページ)のとおりであり、引受棟数が10棟(3.6%)増加した一方、加入者数が1人(1.2%)、設置面積が8a(0.6%)、共済価額が1,174,000円(0.5%)、共済金額が958,000円(0.5%)それぞれ減少している。

被害の対前年度比較は、別表4-2(25ページ)のとおりであり、被害加入者数が7人(53.8%)、被害棟数が19棟(73.1%)、損害額が1,219,572円(78.6%)それぞれ減少している。

共済金支払状況の対前年度比較は、別表4-3(25ページ)のとおりであり、実支払共済金265,301円(前年度比78.6%減)が、保険金238,767円及び手持掛金26,534円で100%支払われている。

【業務勘定】

事業収益は対前年度比4.9%減の121,343,853円に対し、事業費用は同比3.2%減の131,209,698円となり、9,865,845円の事業損失が生じたが、業務引当金や受取利息などの事業外収益で損失を補てんしている。

なお、受取補助金の市別分担金の決算額は、次表のとおりである。

区 分	年 度	決 算 額	分 担 率 ※
伊 賀 市	22	81,968,310 円	79.6 %
	21	86,388,571	80.0
名 張 市	22	21,031,690	20.4
	21	21,611,429	20.0

※伊賀市・名張市広域行政事務組合理約第13条第2項別表1による

② 収益的収入及び支出（事業外収益及び事業外費用を含む）

予算額に対する収益的収支の決算状況は、次表のとおりである。

<収益的収入>

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減 (B - A)	収 入 率 (B / A)
	円	円	円	%
共済事業収益	276,231,000	253,287,600	△22,943,400	91.7
農作物共済勘定	38,252,000	36,511,955	△1,740,045	95.5
家畜共済勘定	88,530,000	74,027,099	△14,502,901	83.6
畑作物共済勘定	9,867,000	9,418,265	△448,735	95.5
園芸施設共済勘定	5,205,000	2,022,442	△3,182,558	38.9
業 務 勘 定	134,377,000	131,307,839	△3,069,161	97.7

<収益的支出>

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	不 用 額 (A - B)	執 行 率 (B / A)
	円	円	円	%
共済事業費用	276,231,000	252,300,766	23,930,234	91.3
農作物共済勘定	38,252,000	35,528,074	2,723,926	92.9
家畜共済勘定	88,530,000	73,927,187	14,602,813	83.5
畑作物共済勘定	9,867,000	9,800,034	66,966	99.3
園芸施設共済勘定	5,205,000	1,737,632	3,467,368	33.4
業 務 勘 定	134,377,000	131,307,839	3,069,161	97.7

ア. 収 入

予算額 276,231,000 円に対し決算額は 253,287,600 円で、予算額に対して 22,943,400 円の収入減であり、予算現額に対する収入率は 91.7%となっている。

収入が減となっている主な要因は、家畜共済勘定における受取診療補填金の減、園芸施設共済勘定における園芸施設保険金の減などによるものである。

イ. 支 出

予算額 276,231,000 円に対し決算額は 252,300,766 円で、執行率は 91.3%であり、不用額は 23,930,234 円となっている。

不用額の主な内容は、家畜共済勘定における家畜共済金の減、園芸施設共済勘定における園芸施設共済金の減などである。

ウ．前年比較

収益・費用について、前年度と比較し表示すれば、次表のとおりである。

区 分	平成 2 2 年 度 A	平成 2 1 年 度 B	比較増減 (△) (A - B) C	増減率 (C / B)
	円	円	円	%
共済事業収益	253,287,600	245,602,514	7,685,086	3.1
農作物共済勘定	36,511,955	27,391,672	9,120,283	33.3
家畜共済勘定	74,027,099	72,589,137	1,437,962	2.0
畑作物共済勘定	9,418,265	7,220,477	2,197,788	30.4
園芸施設共済勘定	2,022,442	2,822,481	△800,039	△28.3
業 務 勘 定	131,307,839	135,578,747	△4,270,908	△3.2
	円	円	円	%
共済事業費用	252,300,766	241,146,147	11,154,619	4.6
農作物共済勘定	35,528,074	24,417,475	11,110,599	45.5
家畜共済勘定	73,927,187	71,143,266	2,783,921	3.9
畑作物共済勘定	9,800,034	7,394,221	2,405,813	32.5
園芸施設共済勘定	1,737,632	2,612,438	△874,806	△33.5
業 務 勘 定	131,307,839	135,578,747	△4,270,908	△3.2

事業収益で7,685,086円(3.1%)、事業費用で11,154,619円(4.6%)それぞれ前年度より増加している。

収益が増加している主な要因は、業務勘定における受取補助金が5,000,000円(4.6%)の減となった一方、農作物共済勘定における農作物保険金が9,734,495円(219.8%)の増となったことなどによるものである。

費用が増加している主な要因は、業務勘定における損害防止費が1,506,760円(23.9%)の減となった一方、農作物共済勘定における農作物共済金が11,953,568円(81.0%)の増となったことなどによるものである。

③ 損益計算書について

損益計算書の対前年度比較表は、別表6(27ページ)のとおりであり、当年度純利益は986,834円(前年度比77.9%減)となっている。

④ 剰余金計算書について

農作物共済勘定の当年度純利益983,881円、家畜共済勘定の当年度純利益99,912円、園芸施設共済勘定の当年度純利益284,810円をそれぞれ当年度未処分剰余金とし、支払共済金の増加により生じた畑作物共済勘定の当年度純損失381,769円を当年度未処理不足金としている。

⑤ 剰余金処分(不足金処理)計算書について

農作物共済勘定の当年度未処分剰余金983,881円は、全額を水稻共済特別積立金に積み立てることとしている。

また、家畜共済勘定の当年度未処分剰余金 99,912 円は、家畜共済法定積立金及び特別積立金にそれぞれ 49,956 円、園芸施設共済勘定の当年度未処分剰余金 284,810 円は、園芸施設共済法定積立金及び特別積立金にそれぞれ 142,405 円を積み立てることとしている。

畑作物共済勘定の当年度未処理不足金 381,769 円は全額半相殺・一筆大豆共済法定積立金より補てんしている。

⑥ 予算に定められた限度額に対する執行状況

次表のとおりいずれも議決の範囲内で執行されている。

条項	区 分	予算限度額	執行額	余 裕 額	
		円	円	円	
5 条	一時借入金	家畜共済勘定	5,000,000	0	5,000,000
		畑作物共済勘定	2,000,000	0	2,000,000
		園芸施設共済勘定	5,000,000	0	5,000,000
		業務勘定	5,000,000	0	5,000,000
6 条	職員給与費	111,703,000	110,841,790	861,210	
	交 際 費	50,000	10,000	40,000	

⑦ 共済掛金及び賦課金の状況

本年度の各勘定における共済金及び賦課金の状況は次表のとおりであり、調定額 59,457,130 円に対し、徴収額は 57,920,224 円で、徴収未済額は 1,534,912 円であり、徴収率は 97.4%となっている。なお、家畜共済掛金の徴収未済額については、農業共済条例第 74 条の規定による「分納」による制度上のものであり、年度内に調定額どおり収入できないためである。(平成 23 年中に全額収入される予定である。)

区 分	調 定 額	徴 収 額	欠損額	徴収未済額	徴収率	
農作物共済掛金	水稻	円	円	円	円	%
	過年分	25,638	15,058	1,001	9,579	58.7
	現年分	8,512,936	8,477,226	0	35,710	99.6
	計	10,252,055	10,183,963	1,001	67,091	99.3
家畜共済掛金	繰越分	2,464,218	2,464,218	0	0	100.0
	本年分	29,957,385	28,550,247	0	1,407,138	95.3
	計	32,421,603	31,014,465	0	1,407,138	95.7
畑作物共済掛金	1,990,759	1,990,759	0	0	100.0	
園芸施設共済掛金	1,634,888	1,634,888	0	0	100.0	
賦 課 金	13,157,825	13,096,149	993	60,683	99.5	
合 計	59,457,130	57,920,224	1,994	1,534,912	97.4	

⑧ 財政状況

本年度貸借対照表の対前年度比較表は、別表7（28ページ）のとおりである。

区 分		平成22年度 A	平成21年度 B	増 減 (△)	
				金額(A-B) C	率 (C/B)
資 産	流 動 資 産	869,158,721	883,982,365	△14,823,644	△1.7
	固 定 資 産	7,481,928	8,145,504	△663,576	△8.1
	合 計	876,640,649	892,127,869	△15,487,220	△1.7
負 債 ・ 資 本	流 動 負 債	426,870,265	433,197,221	△6,326,956	△1.5
	固 定 負 債	44,128,463	48,246,479	△4,118,016	△8.5
	負 債 計	470,998,728	481,443,700	△10,444,972	△2.2
	資 本 計	405,641,921	410,684,169	△5,042,248	△1.2
	合 計	876,640,649	892,127,869	△15,487,220	△1.7

- ア. 資産合計は876,640,649円で、前年度と比較すると15,487,220円(1.7%)減少している。
減少の主な要因は、現金預金（業務勘定流動資産）の減、一時貸付金（農作物・畑作物共済勘定流動資産）の減などによるものである。
- イ. 負債合計は470,998,728円で、前年度と比較すると10,444,972円(2.2%)減少している。
減少の主な要因は、一時借入金（業務勘定流動負債）の減、業務引当金（業務勘定固定負債）の減などによるものである。
- ウ. 資本合計は405,641,921円で、前年度と比較すると5,042,248円(1.2%)減少している。
減少の主な要因は、当年度未処分剰余金（農作物共済勘定）の減などによるものである。

3. 財産に関する調書について

公有財産、物品、基金の増減高及び本年度末現在高は、次表のとおりである。

(1) 公有財産（土地及び建物）

区 分		21年度末現在高	22年度中増減高	22年度末現在高
公 共 用 財 産	土 地	㎡ 1,371.64	㎡ 0	㎡ 1,371.64
	建 物	木 造	36.22	0
非木造		870.66	0	870.66

(2) 物 品（50万円以上）

区 分	21年度末現在高	22年度中増減高	22年度末現在高
焼 却 炉	1 基	0 基	1 基
獣 畜 計 量 器	1 台	0 台	1 台
大 動 物 用 電 動 巻 上 機	3 基	0 基	3 基
背 割 用 電 動 鋸	1 台	0 台	1 台
汚 泥 脱 水 機	1 基	0 基	1 基
背 割 用 昇 降 作 業 台	1 台	0 台	1 台
軽 乗 用 自 動 車	1 台	0 台	1 台
高 圧 洗 浄 機	1 台	0 台	1 台
大 型 背 割 鋸 消 毒 槽	1 基	0 基	1 基
枝 肉 内 臓 牛 脂 用 冷 蔵 庫	3 台	0 台	3 台

(3) 基 金

区 分	21年度末現在高	22年度中増減高	22年度末現在高
<一般会計>	円	円	円
伊 賀 地 区 ふ る さ と 市 町 村 圏 基 金	845,503,756	4,049,000	849,552,756

決算年度中に増となっている要因は、国債の売却に伴うものである。

区 分	21年度末現在高	22年度中増減高	22年度末現在高
<伊賀食肉センター特別会計>	円	円	円
伊 賀 食 肉 セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	9,691,462	13,692	9,705,154

決算年度中に増となっている要因は、当基金の利子収入に伴うものである。

決算審査資料

別表1-1 【農作物共済勘定引受・被害対前年度比較】

項目		区分	年度	水 稻		麦 (23年産)	
				実 績	比 較	実 績	比 較
加入者数	(人)	22	6,020	△ 261	114	25	
		21	6,281		89		
引受面積	(a)	22	467,979	6,033	48,547	254	
		21	461,946		48,293		
引受収量	(kg)	22	16,873,609	260,410	398,697	△ 14,519	
		21	16,613,199		413,216		
共済金額	(円)	22	3,391,595,409	△ 279,921,570	51,521,715	△ 5,642,724	
		21	3,671,516,979		57,164,439		
共済掛金徴収額	(円)	22	8,512,936	△ 702,559	1,713,481	△ 174,482	
		21	9,215,495		1,887,963		
交付金	(円)	22	1,337,557	△ 110,497	669,537	△ 67,187	
		21	1,448,054		736,724		
手持共済掛	(円)	22	9,850,493	△ 813,056	2,383,018	△ 241,669	
		21	10,663,549		2,624,687		
項目		区分	年度	水 稻		麦 (22年産)	
				実 績	比 較	実 績	比 較
被害加入者数	(人)	22	179	22	72	33	
		21	157		39		
共済減収量	(kg)	22	63,101	13,419	257,975	190,662	
		21	49,682		67,313		
共済金	(円)	22	12,658,377	1,678,655	14,059,936	10,274,913	
		21	10,979,722		3,785,023		
共済金 / 共済金額	(%)	22	0.4	0.1	24.6	16.1	
		21	0.3		8.5		

別表1-2【農作物共済勘定共済金支払状況対前年度比較】

年度	区分	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源			実支払共済金 ／共 済 金
			保 険 金	手持掛金充当額	法定・特別 積立金充当額	
	水 稻	円	円	円	円	%
	平成22年度	12,658,377	3,797,513	8,860,864	0	100.0
	平成21年度	10,979,722	3,293,916	7,685,806	0	100.0
	比較増減	1,678,655	503,597	1,175,058	0	0.0
	麦	円	円	円	円	%
	平成22年度	14,059,936	10,366,404	2,624,687	1,068,845	100.0
	平成21年度	3,785,023	1,135,506	2,251,535	397,982	100.0
	比較増減	10,274,913	9,230,898	373,152	670,863	0.0

別表 2 - 1 【家畜共済勘定引受・事故対前年度比較】

項		目	平成 2 2 年度 A	平成 2 1 年度 B	比 較 (A - B)	
引 受 頭 数	(頭)	乳 用 牛	688	682	6	
		肉 用 牛 等	2, 875	2, 979	△ 104	
		肉 豚	1, 743	0	1, 743	
		計	5, 306	3, 661	1, 645	
共 済 金 額	(円)	乳 用 牛	93, 879, 500	101, 581, 000	△ 7, 701, 500	
		肉 用 牛 等	700, 470, 000	758, 889, 300	△ 58, 419, 300	
		肉 豚	13, 944, 000	0	13, 944, 000	
		計	808, 293, 500	860, 470, 300	△ 52, 176, 800	
共済掛金徴収額	(円)	乳 用 牛	11, 314, 104	12, 298, 117	△ 984, 013	
		肉 用 牛 等	18, 634, 663	20, 256, 380	△ 1, 621, 717	
		肉 豚	8, 618	0	8, 618	
		計	29, 957, 385	32, 554, 497	△ 2, 597, 112	
連 合 会 納 入	保 険 料	(円)	乳 用 牛	1, 291, 242	1, 418, 356	△ 127, 114
			肉 用 牛 等	3, 745, 142	3, 897, 329	△ 152, 187
			肉 豚	5, 829	0	5, 829
			計	5, 042, 213	5, 315, 685	△ 273, 472
	技 術 料	(円)	乳 用 牛	7, 031, 862	7, 627, 209	△ 595, 347
			肉 用 牛 等	11, 079, 089	12, 211, 123	△ 1, 132, 034
			肉 豚	0	0	0
			計	18, 110, 951	19, 838, 332	△ 1, 727, 381
手 持 共 済 掛 金	(円)	乳 用 牛	2, 991, 000	3, 252, 552	△ 261, 552	
		肉 用 牛 等	3, 810, 432	4, 147, 928	△ 337, 496	
		肉 豚	2, 789	0	2, 789	
		計	6, 804, 221	7, 400, 480	△ 596, 259	
死 産 事 故	死 亡 頭 数	(頭)	乳 用 牛	40	41	△ 1
			肉 用 牛 等	27	31	△ 4
			肉 豚	0	0	0
			計	67	72	△ 5
	廃 用 頭 数	(頭)	乳 用 牛	52	39	13
			肉 用 牛 等	41	37	4
			肉 豚	0	0	0
			計	93	76	17
	支 払 共 済 金	(円)	乳 用 牛	11, 605, 787	10, 368, 478	1, 237, 309
			肉 用 牛 等	14, 536, 088	11, 958, 979	2, 577, 109
			肉 豚	0	0	0
			計	26, 141, 875	22, 327, 457	3, 814, 418
病 傷 事 故	件 数	(件)	乳 用 牛	971	952	19
			肉 用 牛 等	1, 158	930	228
			肉 豚	0	0	0
			計	2, 129	1, 882	247
	支 払 共 済 金	(円)	乳 用 牛	12, 274, 570	12, 895, 610	△ 621, 040
			肉 用 牛 等	10, 098, 887	8, 335, 703	1, 763, 184
			肉 豚	0	0	0
			計	22, 373, 457	21, 231, 313	1, 142, 144

別表 2 - 2 【家畜共済勘定共済金支払状況対前年度比較】

年度	区分 実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源			実支払共済金 ／共 済 金
		保 險 金 等	手持掛金充当額	法定・特別 積立金充当額	
死 瘠	円	円	円	円	%
平成 2 2 年度	26,141,875	20,913,443	5,228,432	0	100.0
平成 2 1 年度	22,327,457	17,861,913	4,465,544	0	100.0
比較増減	3,814,418	3,051,530	762,888	0	0.0
病 傷	円	円	円	円	%
平成 2 2 年度	22,373,457	20,725,792	1,647,665	0	100.0
平成 2 1 年度	21,231,313	19,572,292	1,659,021	0	100.0
比較増減	1,142,144	1,153,500	△ 11,356	0	0.0

別表 3-1 【畑作共済勘定引受・被害対前年度比較】

項目	年度		平成 2 2 年度 A	平成 2 1 年度 B	比較 (A-B)
加入者数	(人)		41	27	14
引受面積	(a)		24,745	18,139	6,606
引受収量	(kg)		240,066	191,793	48,273
共済金額	(円)		39,115,983	30,940,169	8,175,814
共済掛金徴収額	(円)		1,990,759	1,319,737	671,022
納入保険料	(円)		1,548,370	1,026,463	521,907
手持共済掛金	(円)		442,389	293,274	149,115
被害加入者数 ※	(人)		26	23	3
共済減収量 ※	(kg)		51,299	35,730	15,569
共済金 ※	(円)		8,092,323	6,223,342	1,868,981
共済金／共済金額 ※	(%)		20.1	17.3	2.8

※当該年産半相殺・一筆と前年産全相殺の計

別表 3-2 【畑作共済勘定共済金支払状況対前年度比較】

区分 年度	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 ／共済金
		保 険 金	手持掛金 充 当 額	法定積立 金 充 当	特別積立 金 充 当	そ の 他	
	円	円	円	円	円	円	%
平成 2 2 年度	8,092,323	7,283,090	427,464	0	0	381,769	100.0
平成 2 1 年度	6,223,342	5,601,006	342,922	93,152	12,518	173,744	100.0
比較増減	1,868,981	1,682,084	84,542	△ 93,152	△ 12,518	208,025	0.0

別表4-1【園芸施設共済勘定引受対前年度比較】

NO.1

区	分	平成22年度A	平成21年度B	比較(A-B)	
加入者数	(人)	ガラス室Ⅱ	7	8	△1
		プラスチックハウスⅡ	52	52	0
		プラスチックハウスⅢ	11	11	0
		プラスチックハウスⅣ甲	10	9	1
		プラスチックハウスⅣ乙	1	1	0
		プラスチックハウスⅤ	0	1	△1
		プラスチックハウスⅥ	0	0	—
		計	81	82	△1
引受棟数	(棟)	ガラス室Ⅱ	10	11	△1
		プラスチックハウスⅡ	243	232	11
		プラスチックハウスⅢ	18	18	0
		プラスチックハウスⅣ甲	15	14	1
		プラスチックハウスⅣ乙	1	1	0
		プラスチックハウスⅤ	0	1	△1
		プラスチックハウスⅥ	0	0	—
		計	287	277	10
設置面積	(a)	ガラス室Ⅱ	176	182	△6
		プラスチックハウスⅡ	702	717	△15
		プラスチックハウスⅢ	207	200	7
		プラスチックハウスⅣ甲	124	116	8
		プラスチックハウスⅣ乙	14	14	0
		プラスチックハウスⅤ	0	2	△2
		プラスチックハウスⅥ	0	0	—
		計	1,223	1,231	△8
共済価額	(千円)	ガラス室Ⅱ	72,839	77,542	△4,703
		プラスチックハウスⅡ	65,320	62,509	2,811
		プラスチックハウスⅢ	24,624	22,568	2,056
		プラスチックハウスⅣ甲	42,026	34,210	7,816
		プラスチックハウスⅣ乙	37,465	44,314	△6,849
		プラスチックハウスⅤ	0	2,305	△2,305
		プラスチックハウスⅥ	0	0	—
		計	242,274	243,448	△1,174

区	分	平成22年度A	平成21年度B	比較(A-B)	
共 済 金 額	(千円)	ガラス室Ⅱ	58,265	62,027	△ 3,762
		プラスチックハウスⅡ	52,154	49,925	2,229
		プラスチックハウスⅢ	19,691	18,046	1,645
		プラスチックハウスⅣ甲	33,613	27,360	6,253
		プラスチックハウスⅣ乙	29,970	35,450	△ 5,480
		プラスチックハウスⅤ	0	1,843	△ 1,843
		プラスチックハウスⅥ	0	0	—
		計	193,693	194,651	△ 958
共 済 掛 金 徴 収 額	(円)	ガラス室Ⅱ	64,662	69,252	△ 4,590
		プラスチックハウスⅡ	1,005,682	928,528	77,154
		プラスチックハウスⅢ	274,954	254,337	20,617
		プラスチックハウスⅣ甲	189,693	156,064	33,629
		プラスチックハウスⅣ乙	99,897	118,638	△ 18,741
		プラスチックハウスⅤ	0	3,281	△ 3,281
		プラスチックハウスⅥ	0	0	—
		計	1,634,888	1,530,100	104,788
納 入 保 険 料	(円)	ガラス室Ⅱ	51,728	55,399	△ 3,671
		プラスチックハウスⅡ	804,429	742,719	61,710
		プラスチックハウスⅢ	219,957	203,461	16,496
		プラスチックハウスⅣ甲	151,749	124,846	26,903
		プラスチックハウスⅣ乙	79,917	94,910	△ 14,993
		プラスチックハウスⅤ	0	2,624	△ 2,624
		プラスチックハウスⅥ	0	0	—
		計	1,307,780	1,223,959	83,821
手 持 共 済 掛 金	(円)	ガラス室Ⅱ	12,934	13,853	△ 919
		プラスチックハウスⅡ	201,253	185,809	15,444
		プラスチックハウスⅢ	54,997	50,876	4,121
		プラスチックハウスⅣ甲	37,944	31,218	6,726
		プラスチックハウスⅣ乙	19,980	23,728	△ 3,748
		プラスチックハウスⅤ	0	657	△ 657
		プラスチックハウスⅥ	0	0	—
		計	327,108	306,141	20,967

別表4-2【園芸施設共済勘定被害対前年度比較】

区 分		平成22年度A	平成21年度B	比較(A-B)	
被害加入者数	(人)	ガラス室Ⅱ	2	1	1
		プラスチックハウスⅡ	3	9	△6
		プラスチックハウスⅢ	0	3	△3
		プラスチックハウスⅣ甲	1	0	1
		計	6	13	△7
被害棟数	(棟)	ガラス室Ⅱ	2	1	1
		プラスチックハウスⅡ	4	21	△17
		プラスチックハウスⅢ	0	4	△4
		プラスチックハウスⅣ甲	1	0	1
		計	7	26	△19
損害額	(円)	ガラス室Ⅱ	84,042	31,571	52,471
		プラスチックハウスⅡ	134,465	1,136,371	△1,001,906
		プラスチックハウスⅢ	0	383,817	△383,817
		プラスチックハウスⅣ甲	113,680	0	113,680
		計	332,187	1,551,759	△1,219,572
共済金	(円)	ガラス室Ⅱ	67,233	25,256	41,977
		プラスチックハウスⅡ	107,124	907,504	△800,380
		プラスチックハウスⅢ	0	306,932	△306,932
		プラスチックハウスⅣ甲	90,944	0	90,944
		計	265,301	1,239,692	△974,391
共済金 ／共済金額	(%)	ガラス室Ⅱ	0.12	0.04	0.08
		プラスチックハウスⅡ	0.21	1.82	△1.61
		プラスチックハウスⅢ	0.00	1.70	△1.70
		プラスチックハウスⅣ甲	0.27	0.00	0.27
		計	0.14	0.64	△0.50

別表4-3【園芸施設共済勘定共済金支払状況対前年度比較】

年度	区分	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 ／共済金
			保 険 金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	
		円	円	円	円	円	%
平成22年度		265,301	238,767	26,534	0	0	100.0
平成21年度		1,239,692	1,115,710	123,982	0	0	100.0
比較増減		△974,391	△876,943	△97,448	—	—	0.0

別表5-1【被害の推移】

区 分		単位	平成22年度	平成21年度	平成20年度
水 稲	被害加入者数	人	179	157	166
	共済減収量	kg	63,101	49,682	51,716
	支払共済金	円	12,658,377	10,979,722	11,739,532
麦	被害加入者数	人	72	39	27
	共済減収量	kg	257,975	67,313	67,653
	支払共済金	円	14,059,936	3,785,023	2,754,966
家 畜	死産	頭	160	148	154
	支払共済金	円	26,141,875	22,327,457	26,185,478
	病傷	頭	2,129	1,882	1,810
	支払共済金	円	22,373,457	21,231,313	19,653,985
畑作物	被害加入者数	人	26	23	20
	共済減収量	kg	51,299	35,730	19,408
	支払共済金	円	8,092,323	6,223,342	3,369,018
園芸施設	被害加入者数	人	6	13	6
	被害棟数	棟	7	26	7
	支払共済金	円	265,301	1,239,692	246,901
支 払 共 済 金 合 計		円	83,591,269	65,786,549	63,949,880

別表5-2【損害防止の推移】

区 分		単位	平成22年度	平成21年度	平成20年度
農作物	農薬・防除機材購入助成	円	619,600	412,700	577,100
	鳥獣害防止対策事業助成	円	3,685,200	5,353,300	3,936,900
家 畜	健康検査・予防衛生措置 飼育管理指導	円	199,500	199,500	199,500
	連合会家畜診療所委託	円	191,090	236,230	377,725
園芸施設	手袋、チップソー他	円	99,300	99,720	99,745
合 計		円	4,794,690	6,301,450	5,190,970

別表 6

比較損益計算書

区 分 科 目	平成 2 2 年 度	平成 2 1 年 度	比較増減 (△)	
	A	B	(A-B) C	(C/B)
	円	円	円	%
事業収益	243,323,614	237,566,706	5,756,908	2.4
農作物共済勘定	36,511,955	27,391,672	9,120,283	33.3
家畜共済勘定	74,027,099	72,589,137	1,437,962	2.0
畑作物共済勘定	9,418,265	7,220,477	2,197,788	30.4
園芸施設共済勘定	2,022,442	2,822,481	△ 800,039	△ 28.3
業務勘定	121,343,853	127,542,939	△ 6,199,086	△ 4.9
事業費用	252,201,461	241,146,147	11,055,314	4.6
農作物共済勘定	35,526,910	24,417,475	11,109,435	45.5
家畜共済勘定	73,927,187	71,143,266	2,783,921	3.9
畑作物共済勘定	9,800,034	7,394,221	2,405,813	32.5
園芸施設共済勘定	1,737,632	2,612,438	△ 874,806	△ 33.5
業務勘定	131,209,698	135,578,747	△ 4,369,049	△ 3.2
事業利益	△ 8,877,847	△ 3,579,441	△ 5,298,406	148.0
農作物共済勘定	985,045	2,974,197	△ 1,989,152	△ 66.9
家畜共済勘定	99,912	1,445,871	△ 1,345,959	△ 93.1
畑作物共済勘定	△ 381,769	△ 173,744	△ 208,025	119.7
園芸施設共済勘定	284,810	210,043	74,767	35.6
業務勘定	△ 9,865,845	△ 8,035,808	△ 1,830,037	22.8
事業外収益	9,963,986	8,035,808	1,928,178	24.0
業務勘定	9,963,986	8,035,808	1,928,178	24.0
事業外費用	99,305	0	99,305	皆増
農作物共済勘定	1,164	0	1,164	皆増
業務勘定	98,141	0	98,141	皆増
当年度純利益	986,834	4,456,367	△ 3,469,533	△ 77.9
農作物共済勘定	983,881	2,974,197	△ 1,990,316	△ 66.9
家畜共済勘定	99,912	1,445,871	△ 1,345,959	△ 93.1
畑作物共済勘定	△ 381,769	△ 173,744	△ 208,025	119.7
園芸施設共済勘定	284,810	210,043	74,767	35.6
業務勘定	0	0	0	—

別表 7

比較貸借対照表

(資産の部)

(負債・資本の部)

区 分 科 目	平成 2 2 年度		平成 2 1 年度		差 引 増 減 (△)	区 分 科 目	平成 2 2 年度		平成 2 1 年度		差 引 増 減 (△)
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比			金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
1 流動資産	869,158,721	99.2	883,982,365	99.1	△ 14,823,644	3 流動負債	426,870,265	48.7	433,197,221	48.6	△ 6,326,956
(1) 現金預金	253,275,030	28.9	262,178,243	29.4	△ 8,903,213	(1) 一時借入金	413,359,754	47.2	417,935,304	46.8	△ 4,575,550
(2) 一時貸付金	413,359,754	47.2	417,935,304	46.8	△ 4,575,550	(2) 未払金	8,544,910	1.0	9,913,548	1.2	△ 1,368,638
(3) 有価証券	198,036,524	22.6	197,818,000	22.2	218,524	(3) 責任準備金	4,806,260	0.5	5,203,953	0.6	△ 397,693
(4) 未収金	4,487,413	0.5	6,050,818	0.7	△ 1,563,405	(4) 支払備金	159,341	0.0	144,416	0.0	14,925
2 固定資産	7,481,928	0.8	8,145,504	0.9	△ 663,576	4 固定負債	44,128,463	5.0	48,246,479	5.4	△ 4,118,016
(1) 有形固定資産	1,269,098	0.1	1,932,674	0.2	△ 663,576	(1) 業務引当金	44,128,463	5.0	48,246,479	5.4	△ 4,118,016
(2) 拠出金	6,212,830	0.7	6,212,830	0.7	0	負債合計	470,998,728	53.7	481,443,700	54.0	△ 10,444,972
						5 資本	405,641,921	46.3	410,684,169	46.0	△ 5,042,248
						(1) 剰余金	404,655,087	46.2	406,227,802	45.5	△ 1,572,715
						法定積立金	122,473,205	14.0	122,887,836	13.8	△ 414,631
						特別積立金	282,181,882	32.2	283,339,966	31.7	△ 1,158,084
						(2) 当年度未処分剰余金 (未処理不足金 △)	986,834	0.1	4,456,367	0.5	△ 3,469,533
						繰越剰余金年度末残高 (不足金 △)	0	0.0	0	0.0	0
						当年度純利益 (純損失 △)	986,834	0.1	4,456,367	0.5	△ 3,469,533
資産合計	876,640,649	100.0	892,127,869	100.0	△ 15,487,220	負債・資本合計	876,640,649	100.0	892,127,869	100.0	△ 15,487,220